

市内小学校で認知症講座 ～認知症ってなあに～

日時：2016年1月21日(木)13:35～14:20

場所：館野小学校（千葉県館山市山本1048）

館山・南房総地域で介護および福祉事業を展開する株式会社ケアサービス・まきの実（千葉県館山市、代表取締役：宮幸朗、以下同社）が、2016年1月21日(木)、館野小学校の3年生と4年生を対象に認知症に関する講座をおこないました。

これまでの講演では、

- ・認知症に関する現状と基礎知識
- ・認知症と物忘れの違い
- ・家族が認知症になった時の対応 など「認知症の正しい理解」をテーマに行われてきました。

今回は上記を踏まえ、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭葉側頭葉型認知症など、様々な認知症の種類に応じた再現ドラマ映像を用意し、日常におけるその種類それぞれの兆候や対応などを紹介しました。

同会法人会員の経営者の他、認知症に関心のある一般参加者も加わって40名以上が参加しました。

田中医師の具体的かつ明快な解説に、参加者は皆真剣に聞き入っていました。

質疑応答では、「自分が同じ立場だったらどうするべきか」「正しい対応が取れるだろうか」という感想と共に、「認知症治療薬の新薬は出ているのか」、「映像のように入浴を拒む人への対応はどうしたら良いのか」といった具体的な質問があがり、認知症を身近な問題として関心を寄せている様子が伺えました。



(会場全体の様子)



(再現ドラマ映像を解説している様子)